

### 37. 熊本大学環境安全センター改善計画書

領域	改善計画 (H27. 3. 31現在)	改善状況① (H27. 12. 1現在)	改善状況② (H28. 12. 1現在)
研究	(法人評価までに改善する計画) 本学において環境・安全に関する研究・教育を行っている教授陣(環境安全センター所属の教員も含む)をサポートし、「エコ・あくと」やウェブサイトを通じて可能な限りの情報の共有化を進め、さらなる研究活動の活性化を図る。そして、熊本大学(センターを含む)の環境安全に関する研究においてどのような成果が上がったかについては、最終的に運営委員会で報告・助言を受けたうえで、センター年報やウェブサイトで公開する。	(法人評価までに改善する計画) 研究を実施するために、その目的、特徴等について、平成27年11月開催の運営委員会で審議・決定した。本学において環境・安全に関する研究・教育を行っている教授陣(環境安全センター所属の教員も含む)をサポートし、「エコ・あくと」やウェブサイトを通じて可能な限りの情報の共有化を進め、さらなる研究活動の活性化を図る。そして、熊本大学(センターを含む)の環境安全に関する研究においてどのような成果が上がったかについては、最終的に運営委員会で報告・助言を受けたうえで、平成27年度内にホームページ等で公開する。	熊本大学環境報告書「エコあくと」において、本学の環境に関する研究の情報の共有化を行い、「エコあくと」の発行を通じて公表した。 熊本大学の環境安全に関する研究成果の向上は、環境安全センターでは排水水質測定のための生物応答試験(ミジンコ利用)を進め、さらに化学物質に関するリスクアセスメント手法の開発について科研費に申請した。
社会貢献	(法人評価までに改善する計画) 社会貢献活動を実施するために、その目的、計画、方針等を平成27年度に運営委員会で審議・決定する。なお、策定した社会貢献活動に関する目的、計画、方針等については、ホームページ等で広く公表する。活動結果については、アンケート調査などによりエビデンスを示した評価に努めるよう努力する。	(法人評価までに改善する計画) 社会貢献活動を実施するために、その目的、計画、方針等について、平成27年11月開催の運営委員会で審議・決定した。なお、策定した社会貢献活動に関する目的、計画、方針等については、平成27年度内にホームページ等で広く公表する。活動結果については、アンケート調査などによりエビデンスを示した評価に努めるよう努力する。	社会貢献活動に関する目的、計画、方針は、すでに運営委員会で決定して、ホームページで公開している。 活動結果については、活動後アンケート調査を行っている。
国際化	(法人評価までに改善する計画) 国際化に関する方針、計画等について、平成27年度までに運営委員会で審議・決定する。これらをホームページ等で広く公表する。国内外の大学における安全管理・環境情報の入手を進めるための検討を行う。	(法人評価までに改善する計画) 国際化に関する方針、計画等について、平成27年11月開催の運営委員会で審議・決定した。これらを平成27年度内にホームページ等で広く公表する。国内外の大学における安全管理・環境情報の入手を進めるための検討を行う。	国際化に関する方針、計画は、すでに運営委員会で決定して、ホームページで公開している。 国内外の大学における安全管理・環境情報の入手は、国内の大学の安全管理・環境管理を担当している部署を調べ、ホームページで公開している。国外に関しては、シンガポール、韓国の大学における情報を収集中である。
	(2年間で改善する計画) 上記の国際化に関する方針、計画等に基づき教育や啓発で使う教材や掲示物などの英語化を進める。	(2年間で改善する計画) 平成29年度までに上記の国際化に関する方針、計画等に基づき教育や啓発で使う教材や掲示物などは可能な限り英語化することをセンター運営委員会で検討する。	すでに「健康・安全の手引」と熊本大学化学物質管理支援システム「YAKUMO」の英語化は終わっている。また化学物質管理に関する掲示物の英語化も行っている。さらにホームページの英語化も行っている。
その他 (教育研究支援)	(法人評価までに改善する計画) 教育研究支援のための計画、方針等を平成27年度までに運営委員会で審議・決定する。これらをもとに教育支援を行い、活動後はアンケート調査を行い、その結果を運営委員会に報告するとともに改善を行う。活動内容等については、ホームページ等で広く公表する。	(法人評価までに改善する計画) 教育研究支援のための計画、方針等について、平成27年11月開催の運営委員会で審議・決定した。これらをもとに教育支援を行い、活動後はアンケート調査を行い、その結果を運営委員会に報告するとともに改善を行う。平成27年度内に活動内容等については、ホームページ等で広く公表する。	教育研究支援に関する方針、計画はすでに運営委員会で決定して、ホームページで公開している。 活動後のアンケート調査も行っている。今後、運営委員会に報告を行い、その結果をホームページで公開する。
	(次の組織評価までに改善する計画) 縦断的な環境安全に関する教育と、センター所有の分析装置を使った研究支援を実施する。	(次の組織評価までに改善する計画) 平成29年度までに縦断的な環境安全に関する教育と、センター所有の分析装置を使った研究支援を実施することをセンター運営委員会で検討する。	平成29年度に、「新入生研修講座」の一部に、環境教育と安全教育の実施を計画している。 センター所有の分析機器による研究支援は行っている。今後、ホームページでセンター所有の分析機器を公開し、研究支援の受け入れを継続的に行う。
その他 (男女共同参画)	(法人評価までに改善する計画) 平成26年度に関係職員に対して、本学の育児・介護支援制度の周知等を行った。また、男女共同参画推進のため、本学の男女共同参画推進の取組と連携した計画、方針等を運営委員会で審議し、平成27年度までに決定する。	(法人評価までに改善する計画) 平成26年度に関係職員に対して、本学の育児・介護支援制度のメール等で周知等を行った。また、男女共同参画推進のため、本学の男女共同参画推進の取組と連携した計画、方針等について、平成27年11月開催の運営委員会で審議・決定した。これらを平成27年度内にホームページ等で広く公表する。	男女共同参画に関する計画、方針は、本学の男女共同参画の取り組みと連携することを含め、運営委員会で決定し、ホームページで公開している。